

1 第 1 節 母子保健

1 母子保健対策

表 1 管内市町別母子保健対策

(平成 25 年度)

		かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
妊娠届	窓 口	ほのぼの健康館	健康センター松任、美川すこやかセンター、鶴来保健センター、白山ろく健康推進室	保健センター	健康福祉課	保健センター
	保 健 指 導 の 実 施 等	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接(宇ノ気のみ)	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師・栄養士が面接	パンフレット配布、アンケート実施、保健師が面接
妊婦教室 両親学級		○	○	○	○	○
妊産婦訪問		医療機関から連絡のあったケース、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年・高齢初産婦、多胎妊婦、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	若年、その他のハイリスク妊婦、産婦全数	面接等で把握したハイリスク妊婦や医療連携のあったケース、産婦全数
出生届	窓 口	市民課、七塚・高松サービスセンター	市民課	市民課	町民児童課	町民生活課
	保 健 指 導 の 実 施 等			母子保健事業のチラシを配布(必要時保健センターへ)	母子保健制度を説明(健康福祉課にて)	新生児訪問実施案内を配布
新 生 児 訪 問		全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問	全数訪問
母子管理カード 作成時期		妊娠届出時	妊娠届出時	妊娠届出時	出生届出時	出生届出時
乳幼児健診 ・ 相談 *1	1～2ヶ月	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)	●(～3ヶ月未満)	●(～3ヶ月以内)
	3ヶ月]]]]]
	4ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	5ヶ月]
	6ヶ月	○]
	7ヶ月		○		○	
	8ヶ月					
	9ヶ月	●(9～11ヶ月)			●(9～11ヶ月)	●(9～11ヶ月)
	10ヶ月]	○	○]]
	11ヶ月]	●(11～12ヶ月以内)	●(11～12ヶ月以内)]]
	12ヶ月]]		
	1歳6ヶ月	◎	◎	◎	◎	◎
	2歳	○			○	
3歳	◎	◎	◎	◎	◎	
5歳	—	—	—	—	◎	

*1 ◎は健診、○は相談、●は医療機関委託健診

	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
乳幼児相談・要経過観察の教室等	子育て相談 対象：乳幼児、月2回、ほのぼの健康館	母子相談 対象：乳幼児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター		赤ちゃん子ども相談 月1回、福祉センター内親子サロン	ひよっこサークル 対象：5～6ヶ月、2ヶ月に1回、子育て支援センター、離乳食教室
	ごっくん教室(離乳食) 対象：6ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	もぐもぐ相談(離乳食) 対象：7ヶ月児(予約)、月2回、健康センター松任、鶴来保健センター	7か月児相談 対象：7ヶ月児、月2回、保健センター	ほのぼのサロン 対象：7ヶ月児、月1回、福祉センター内親子サロン	健康相談室 対象：乳幼児、月1回、保健センター
	はいはい教室(育児) 対象：10ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月3回、健康センター松任、鶴来保健センター	10ヶ月児相談 対象：10ヶ月児、月2回、保健センター	なかよしサロン 対象：2歳4ヶ月児、隔月1回、福祉センター内親子サロン	ベビーマッサージ 対象：乳児(予約)、月1回、保健センター
	ビーバー教室(虫歯予防) 対象：2歳3ヶ月児、月1回、ほのぼの健康館	2歳児相談 対象：要観察児(個別通知)、年18回、健康センター松任、鶴来保健センター			ヤングママセミナー 対象：20歳前後の若年妊産婦、月1回、保健センター
	心と言葉の発達相談 対象：要観察児、月1回、ほのぼの健康館	幼児相談 対象：発達・言語の要観察児・育児不安、予約制、健康センター松任、鶴来保健センター、美川すこやかセンター	幼児遊びの教室 対象：要観察児、育児不安、1コース6回×3、保健センター	遊びの教室 対象：要観察児、育児不安のある者、月1回、福祉センター内親子サロン	幼児発達相談 対象：言語の遅れ・発達障害の疑いのある幼児、月1～2回、保健センター
	遊びの教室 対象：要観察児、月2回×2コース、ほのぼの健康館	親子あそびの教室 対象：要観察児、月2回、山島児童センター	幼児発達相談 対象：心身の発達の遅れがある児(予約)、年20回、子育て支援センター菅原	幼児こころと言葉の発達相談 対象：言葉の遅れや発達面で気になる児、月1回、福祉センター内親子サロン	ことばの教室 対象：言語発達などの遅れのある幼児、月1回、保健センター 5歳児事後相談 対象：健診や幼児発達相談で発達障害等の疑いのある幼児、年3回、保健センター 年長児保護者相談会 対象：発達障害などの保護者、年1回、保健センター

2 相談・訪問指導

表2 対象別相談訪問指導状況

(平成25年度)

区分			妊産婦		新生児 (未熟児除く)		未熟児		乳児 (新生児・未熟児除く)		幼児		その他		計	
			実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
石川 中央	相談	来所	88	141			6	19	2	3	2	4	402	613	500	780
		電話	245	1,225	5	11	17	69	5	20	8	27	102	219	382	1,571
	訪問指導		25	38	10	11	4	4	8	11			2	10	49	74
河北 地域 センター	相談	来所											243	319	243	319
		電話											74	142	74	142

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

3 健やか妊娠育児支援強化事業

多胎妊娠や若年妊娠等のハイリスク妊娠に対して、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により、妊娠の早期から出産後の育児に至る経過を支援することにより、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を促すことを目的とする。

表3-1 多胎妊婦教室

(平成25年度)

事業名	日時及び会場	対象	内容	従事者	参加者延数
二人っ子・三人っ子のママのつどい (年3回)	平成25年8月22日 平成26年2月27日 白山市子育て支援センターげんきっこ 平成25年11月18日 野々市市子育て支援センター菅原	白山市・野々市町在住の多胎妊婦	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児揺さぶられ症候群に関するDVD視聴 ・講話「多胎妊娠中の過ごし方等について」 ・座談会、先輩ママとの交流 ・実技「腹帯の着脱等」 ・子育て支援センター内見学 	保健所保健師 市町保健師 助産師 子育て支援センター所長	妊婦 8人 産婦 1人 乳幼児 3人 ピアサポーター2人

表3-3 妊娠保健指導連携事業 紹介経路別妊娠週数

(平成25年度)

紹介経路		20週未満	20～23週	24～27週	28～31週	32～35週	36週～	産婦	計
石川中央	市 町	27	—	1	2	—	—	32	62
	その他	—	—	—	—	—	—	9	9
	医療機関	8	5	3	5	5	4	171	201
計		35	5	4	7	5	4	212	272

表3-4 妊娠保健指導連携事業 リスク要因別件数(複数計上あり)

(平成25年度)

リスク要因		妊婦	産婦	計
多胎	双子	21	12	33
	三つ子以上	1	—	1
若年	15歳以下	—	—	—
	15～19歳	7	13	20
高齢	35歳以上	—	—	—
	40歳以上	—	—	—
母の身体的疾病		9	7	16
母の精神的疾病		9	29	38
産婦一般健診でEPDS高得点		—	97	97
その他(育児不安等)		15	78	93
計		62	236	298

表3-5 未熟児等母乳哺育支援事業実施数 リスク要因別 (平成25年度)

リスク要因		実人員	実施回数
石川中央	未熟児	12	21
	多胎児	11	15
	その他	24	38
計		47	74

4 母親のメンタルヘルス支援事業

母親の育児不安や産後うつ病等の状況を早期に捉えて、市町及び医療機関、保健福祉センターが連携により支援するとともに、妊産婦の心のケアが実施できる体制を整備し、親と子の健やかな成長を促すことを目的とする。

表4-1 産婦一般健康診査におけるEPDS実施状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
産後1ヶ月健診受診者数:a	2,107	242	803	566	284	212
EPDS実施者数:b	2,107	242	803	566	284	212
率 (b/a*100)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
EPDS9点以上者数:c	163	22	61	47	19	14
率 (c/b*100)	7.7	9.1	7.6	8.3	6.7	6.6

表4-2 要支援者の把握経路及び支援状況 (平成25年度)

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町	石川中央保健福祉センター
要支援対象者数	431	50	123	72	12	42	132
支援実人数	430	49	123	72	12	42	132
市町・保健福祉センターのみでの支援	418	46	117	72	12	42	129
他機関に紹介	12	3	6	—	—	—	3

表4-3 母子保健支援事例検討会開催状況 (市町主催) (平成25年度)

	管内	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
開催回数	70	12	22	12	12	12

5 講演会・連絡会等

講演会や連絡会等を開催することによって、管内の連携体制の構築を図ることを目的とする。

表5-1 講演会

事業内容	日時・会場	対象	研修内容	参加状況
発達を理解と支援に関する地域関係者研修会	平成26年2月24日 野々市市文化会館フォルテ小ホール	管内市町母子保健担当および保育担当職員、保育所保育士等	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 「管内の乳幼児相談の概況」（保健所担当者） 「野々市市の発達相談等の状況について」（野々市市担当者） ・講演 テーマ「発達を理解と支援の実際～事例のかかわりを通して～」 講師：富山大学保健管理センター 准教授 西村優紀美氏 	118人

表5-2 連絡会・検討会

会議名	実施月日・開催場所	参集者	目的	会議内容	出席人数
周産期のメンタルヘルスに関する研修会	平成26年3月10日 県リハビリテーションセンター大研修室	市町、医療機関、助産師会、保健所	周産期のメンタルヘルスについて理解を深め、医療機関や地域の助産師、行政で連携し早期支援につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・事例報告 「妊娠中から医療機関と地域が連携した事例について ～精神疾患を治療しながら出産した特定妊婦の事例～」 助言者：こころの健康センター 角田所長 ・講話 「周産期のメンタルヘルスケアと関係機関との連携について」 講師：こころの健康センター 角田所長 ・質疑応答 	20人
母子保健担当者連絡会	平成26年2月28日 石川中央保健福祉センター1階 会議室	市町、保健所	管内の母子保健の現状や課題等について、関係者間での共通理解と連携強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・報告 健やか妊娠育児支援強化事業の実施状況 未熟児等保健医療連携H25年度各市町母子保健事業実施状況 ・意見交換 	8人

第2節 感染症

1 結核予防

(1) 新登録状況

表1 新登録状況（市町別・年齢別）

（平成25年）

	総数	活動性結核					罹患率 (人口10万 対)	潜在性 結核 感染症 治療中 (別掲)	
		総数	肺結核活動性			肺外 結核 活動性			
			喀痰塗 抹陽 性	その他 結核 菌性 陽	菌陰性・ その他				
管内計	34	31	14	15	2	3	12.9	6	
市 町 別	かほく市	2	2	1	1	-	-	5.8	-
	白山市	14	14	9	4	1	-	12.8	3
	野々市市	5	3	3	3	-	2	9.1	1
	津幡町	11	11	4	6	1	-	29.8	1
	内灘町	2	1	-	1	-	1	7.4	1
年 齢 別	29歳以下	3	2	1	1	-	1	3.7	1
	30～39歳	2	2	1	-	1	-	5.7	-
	40～49歳	2	2	1	1	-	-	5.4	3
	50～59歳	2	2	1	1	-	-	6.6	2
	60～69歳	8	8	4	4	-	-	21.6	-
	70歳以上	17	15	6	8	1	2	42.6	-

(2) 治療状況

表2 肺結核塗沫陽性者初回治療コホート

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
治療成功割合	62.50	100	66.67	76.92	73.52	55.56	40.00
治療失敗脱落中断割合	0	0	0	0	0	0	0
死亡割合	37.50	0	8.33	23.08	11.76	27.78	20.00
情報不明割合	11.11	0	1.82	0	3.61	0	0

(3) 定期健康診断実施状況

表3-1 定期健康診断状況

(平成25年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	検査内容			患者 発見数	発病の 恐れのある者
				ツ反	間接撮影	直接撮影		
事業主	10,761	9,985	92.8		3,259	6,771	-	-
学校長	5,040	5,014	99.5		4,902	115	-	-
施設長	1,919	1,778	92.7		831	947	-	-
市町長	49,850	12,838	25.8		5,964	6,874	-	-
合計	67,570	29,615	43.8	-	14,956	14,707	-	-

表3-2 定期健康診断状況(市町別)

(平成25年度)

区分	対象者	受診者	受診率 (%)	患者発見数	発病の恐れのある者	
一般住民 検診	管内	49,850	12,911	25.9	0	0
	かほく市	7,945	3,356	42.2	0	0
	白山市	21,064	2,857	13.6	0	0
	野々市市	7,050	2,869	40.7	0	0
	津幡町	7,495	1,934	25.8	0	0
	内灘町	6,296	1,895	30.1	0	0

(4) 接触者健診

表4 接触者健診

(平成25年度)

	対象者数	受診者数	受診率 (%)	保健所実施分				医療機関委託			その他実施分	発見患者数	発病の恐れ	
				(実)	検査内容内訳			(実)	検査内容内訳					
					QFT	間接撮影	直接撮影		ツ反	間接撮影				直接撮影
患者家族	70	70	100.0	30	30			31	-	-	30	9	2	1
その他	225	225	100.0	91	89	-	2	80	17	-	77	54	-	2
合計	295	295	100.0	121	119	-	2	111	17	-	107	63	-	3

(5) 管理検診

表5 管理検診

(平成25年度)

対象者数	受診者数	受診率 (%)	受診機関			要医療者数	要医療率	再発の恐れのある者
			保健所	委託医療機関	その他			
127	125	98.4	-	78	47	-	-	-

(6) 結核対策特別促進事業

表6 結核対策特別促進事業内容一覧

(平成25年度)

事業名	事業の目的	実施期間 (日時)	対象	内容
医師研修会	診断治療にあたる医師に対し、最近の結核医療についての知識の普及を図り、適切な結核医療を推進する。	10月11日(金) 19:00~21:00	対象者 結核医療に携わる医師および医療従事者等 参加者：37人	講演 「新しい知見に基づいた結核対策～潜在性結核感染症治療指針、院内感染対策について～」 講師：公益財団法人結核予防会 結核研究所 対策支援部 企画医学科 科長 平山 隆則 先生
普及啓発事業	結核に対する正しい知識を普及し、地域における結核予防の推進を図る。	11月6日(水) 13:30~16:30	対象者 保育所・幼稚園・高齢者福祉施設等関係職員、市町関係職員等 参加者：166人	講話 「結核予防対策について」 講師：石川中央保健福祉センター職員

2 感染症予防

平成11年4月から施行された「感染症の予防及び感染症の患者に関する法律(以下感染症新法)」は、感染症の予防及びそのまん延の防止を目的として国及び地方公共団体が感染症をめぐる状況の変化や感染症の患者等が置かれてきた状況を踏まえ、これらの者の人権に配慮しつつ、総合的かつ計画的に対策を推進することを基本理念としている。

平成15年11月、検疫体制の強化、緊急時における国内感染症対策の強化、動物由来感染症対策の強化を目的として、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律(以下改正法)」が施行された。また、平成18年6月にインフルエンザ(H5N1)が指定感染症として定められている。

さらに、平成18年10月には、病原体等の管理体制や感染症をめぐる環境の変化、結核対策における見直しの必要性から、病原体等の管理体制の確立、感染症分類の見直し、結核予防法を廃止し感染症法に統合、患者の人権尊重のための手続きの改善、感染症に関する情報公開・収集について、法改正がなされ、平成19年4月(病原体等の管理体制については平成19年6月)に施行された。改正法では、感染症新法における感染症の類型区分をさらに見直し、一類感染症に南米出血熱を追加し、二類感染症に重症急性呼吸器症候群を位置づけ、結核を追加し、三類感染症にコレラ、細菌性赤痢、腸チフス、パラチフスを位置づけた。

平成20年5月には鳥インフルエンザ(H5N1)が二類感染症に指定され、さらに平成25年5月には鳥インフルエンザ(H7N9)が指定感染症に定められた。

保健所では、医師の届出に基づき、感染源等の調査や二次感染予防のための指導を行っている。また、地域での研修会や健康教育を通して、関係機関が感染症について知識を持ち、感染症予防及び感染症発生時に適切な対応ができるよう支援している。

(1) 感染症発生状況(一類・二類・三類・四類・五類は全数把握分のみ)

表1 一類・二類・三類感染症の発生状況(年次別発生件数)

疾患別		年													
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25				
一類 感染症	1	エボラ出血熱													
	2	クリミア・コンゴ出血熱													
	3	痘そ													
	4	南米出血熱*1													
	5	ペスト													
	6	マールブルグ病													
	7	ラッサ熱													
二類 感染症	1	急性灰白髄炎													
	2	結核*1				35	32	48	49	60	33	39			
	3	ジフテリア													
	4	重症急性呼吸器症候群*1													
	5	鳥インフルエンザ(H5N1)*2													
三類 感染症	1	コレラ	1												
	2	細菌性赤痢	1	1		1	1	2							
	3	腸管出血性大腸菌感染症	17	9	14	39	37	15	26	18	8	13			
	4	腸チフス													
	5	パラチフス													

*1 平成19年4月の感染症新法の改正により新たに全数把握の対象となった疾患(結核については平成19年4月からの集計であり、潜在性結核感染症を含む)

*2 平成20年5月の感染症新法の改正により全数把握の対象に追加された疾患

表2 四類・五類感染症（全数把握）の発生状況（石川中央管内・年次推移）

疾患別		年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
1	E 型 肝 炎											1
2	ウ エ ス ト ナ イ ル 熱											
3	A 型 肝 炎	3		1	1							
4	エ キ ノ コ ッ ク ス 症											
5	黄 熱											
6	オ ウ ム 病											
7	オ ム ス ク 出 血 熱 * 3											
8	回 帰 熱											
9	キ ャ サ ヌ ル 森 林 病 * 3											
10	Q 熱											
11	狂 犬 病											
12	コ ク シ ジ オ イ デ ス 症											
13	サ ル 痘											
14	重症熱性血小板減少症候群* 5											
15	腎 症 候 性 出 血 熱											
16	西 部 ウ マ 脳 炎 * 3											
17	ダ ニ 媒 介 脳 炎 * 3											
18	炭 疽											
19	チ ク ン グ ニ ア 熱											
20	つ つ が 虫 病											
21	デ ン グ 熱											
22	東 部 ウ マ 脳 炎 * 3											
23	鳥 インフルエンザ											
24	ニ パ ウ イ ル ス 感 染 症											
25	日 本 紅 斑 熱											
26	日 本 脳 炎											
27	ハ ン タ ウ イ ル ス 群											
28	B ウ イ ル ス 病											
29	鼻 疽 * 3											
30	ブ ル セ ラ 症											
31	ベネズエラウマ脳炎* 3											
32	ヘンドラウイルス 感 染 症 * 3											
33	発 し ん ち フ ス											
34	ボ ツ リ ヌ ス 症											
35	マ ラ リ ア											
36	野 兎 病											
37	ラ イ ム 病											
38	リッサウイルス感染症											
39	リフトバレー熱* 3											
40	類 鼻 疽 * 3											
41	レ ジ オ ネ ラ 症		1		2	3	1	3	7	1	2	
42	レプトスピラ症											
43	ロッキー山紅斑熱* 3											

表 2 (つづき)

疾患別		年	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
五 類 感 染 症	1	アメーバ赤痢			2			2		1	1	2	
	2	ウイルス性肝炎			1		1						
	3	急性脳炎		3	2	2		1	1	2			
	4	クリプトスポリジウム症											
	5	クロイツフェルト・ヤコブ病			1						1		
	6	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1		1	2	1	
	7	後天性免疫不全症候群											
	8	ジアルジア症						1					
	9	侵襲性インフルエンザ菌感染症*6											1
	10	侵襲性肺炎球菌感染症*6											3
	11	侵襲性髄膜炎菌感染症*6											
	12	先天性風しん症候群											
	13	梅毒						1	1	1	1		2
	14	破傷風								1			
	15	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症											
	16	バンコマイシン耐性腸球菌感染症											
	17	風しん*4											3
	18	麻疹*4						3					

*3 平成19年4月の感染症新法改正により新たに全数把握の対象となった疾患

*4 平成20年1月1日より全数把握の対象となった疾患

*5 平成25年3月4日より全数把握の対象となった疾患

*6 平成25年4月1日より全数把握の対象となった疾患及び名称変更となった疾患

平成11年3月以前は伝染病予防法等の法律、平成11年4月から平成15年11月4日までは感染症新法、平成15年11月5日以降は改正法に基づく届出による。

(2) 感染症発生状況 (五類 定点把握)

ア 月別発生状況 (人数)

表3 小児科・内科・眼科疾患 (週報)

(平成25年)

感 染 症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
インフルエンザ	管内	1163	1284	1157	455	162	4	0	0	0	1	2	59	4290
	県内	4240	4121	3154	1546	660	17	3	0	0	3	29	127	13900
RSウイルス感染症	管内	2	5	4	10	4	3	1	8	45	7	6	25	120
	県内	31	20	16	33	23	9	7	28	116	124	95	118	620
咽頭結膜熱	管内	7	16	11	8	19	26	10	11	3	27	26	33	197
	県内	57	58	33	54	100	122	67	50	16	39	70	149	815
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	管内	143	197	166	99	64	37	18	10	12	17	17	24	804
	県内	629	742	813	592	527	341	180	135	126	126	122	171	4504
感染性胃腸炎	管内	264	338	303	349	372	235	100	123	75	153	325	638	3275
	県内	894	915	877	989	908	557	290	317	262	464	993	1607	9073
水痘	管内	75	30	46	63	117	75	29	26	25	51	73	131	741
	県内	139	110	128	143	248	165	87	53	43	76	172	307	1671
手足口病	管内	17	19	10	9	18	22	126	253	164	62	30	3	733
	県内	55	98	61	23	41	76	292	912	488	201	69	29	2445
伝染性紅斑	管内	2	0	1	0	1	0	0	0	0	3	8	5	23
	県内	4	1	1	2	1	0	1	1	2	3	10	8	34
突発性発しん	管内	23	15	22	17	37	26	31	29	30	30	24	12	296
	県内	53	45	51	56	77	73	64	81	52	80	45	39	716
百日咳	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5
ヘルパンギーナ	管内	0	0	0	1	2	2	90	99	5	2	0	0	201
	県内	1	0	0	1	8	32	500	403	60	28	6	4	1043
流行性耳下腺炎	管内	1	0	5	4	7	4	5	13	11	8	3	8	69
	県内	10	18	21	18	33	22	14	17	23	18	11	34	239
急性出血性結膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	管内	3	2	0	2	5	6	4	7	3	4	0	6	42
	県内	3	5	0	6	10	10	6	11	5	7	8	15	86
細菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	25	24	14	29	34	35	13	18	15	9	13	5	234
クラミジア肺炎	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表4 STD疾患・薬剤耐性菌感染症（月報）

（平成25年）

感染症	区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
性器クラミジア 感染症	管内	6	8	7	5	5	5	5	5	8	7	4	5	70
	県内	32	24	27	15	18	23	18	20	21	27	20	22	267
性器ヘルペス ウイルス感染症	管内	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	1	6
	県内	6	6	6	7	4	10	8	8	1	9	3	5	73
尖圭 コンジローマ	管内	0	0	1	0	0	1	2	0	2	1	0	1	8
	県内	2	1	4	3	6	6	2	3	4	3	3	5	42
淋菌感染症	管内	4	3	5	3	6	4	2	3	5	4	5	3	47
	県内	12	8	14	12	13	9	11	11	9	8	8	6	121
メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	管内	7	2	3	3	5	1	4	4	5	7	2	4	47
	県内	17	15	13	17	22	14	22	22	20	21	21	22	226
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	1	1	0	3	1	1	1	1	2	0	4	0	15
薬剤耐性緑膿 菌感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬剤耐性アシト バクテラ感染症	管内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※薬剤耐性アシトバクテラ感染症は平成24年1月14日に5類感染症に追加された。

イ 疾患別発生状況（石川中央管内・定点あたり報告数）

図1 インフルエンザ・小児科定点把握疾患発生状況の月別推移（平成21～25年）

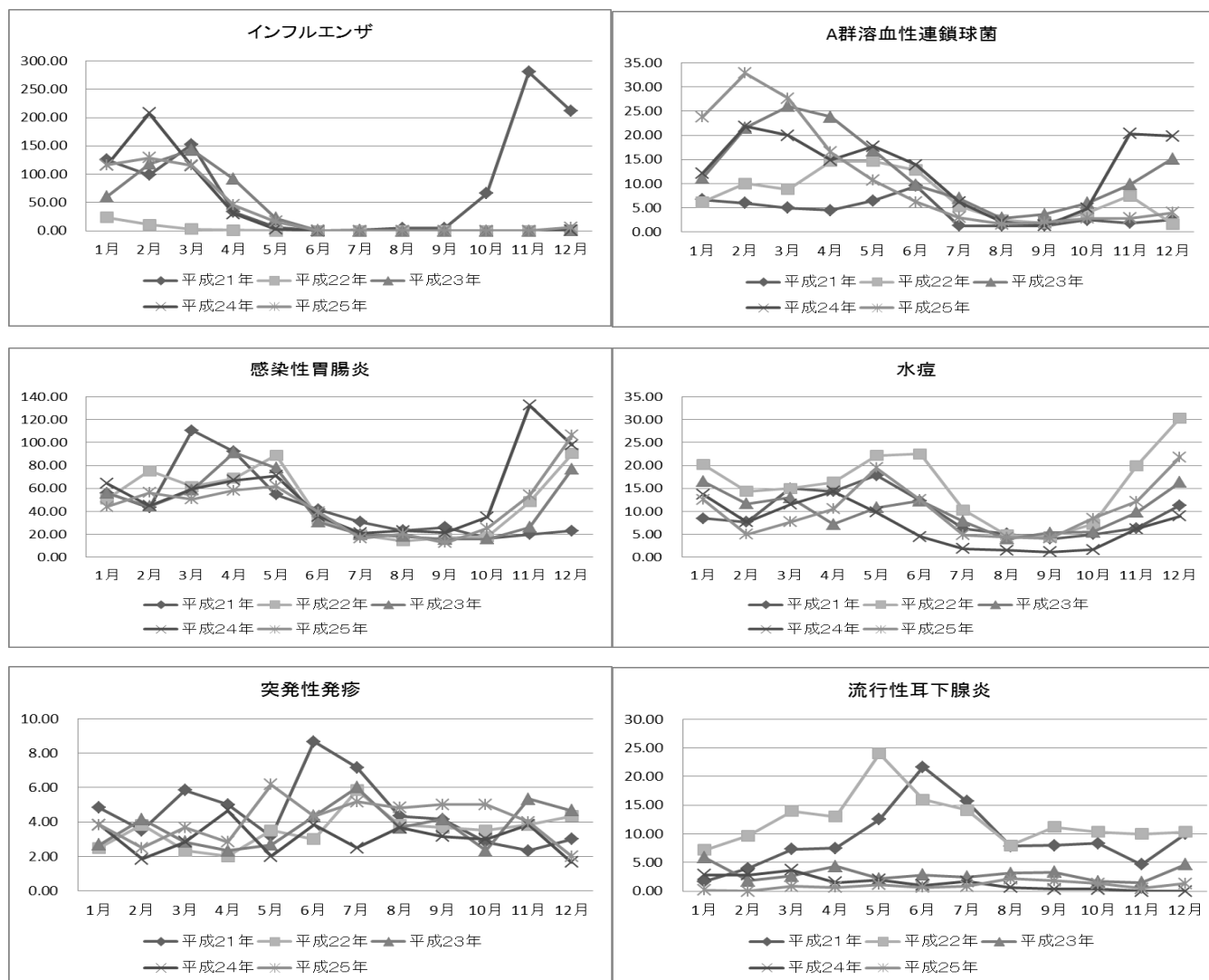


図2 S T D 疾患の年齢別発生状況（平成25年）

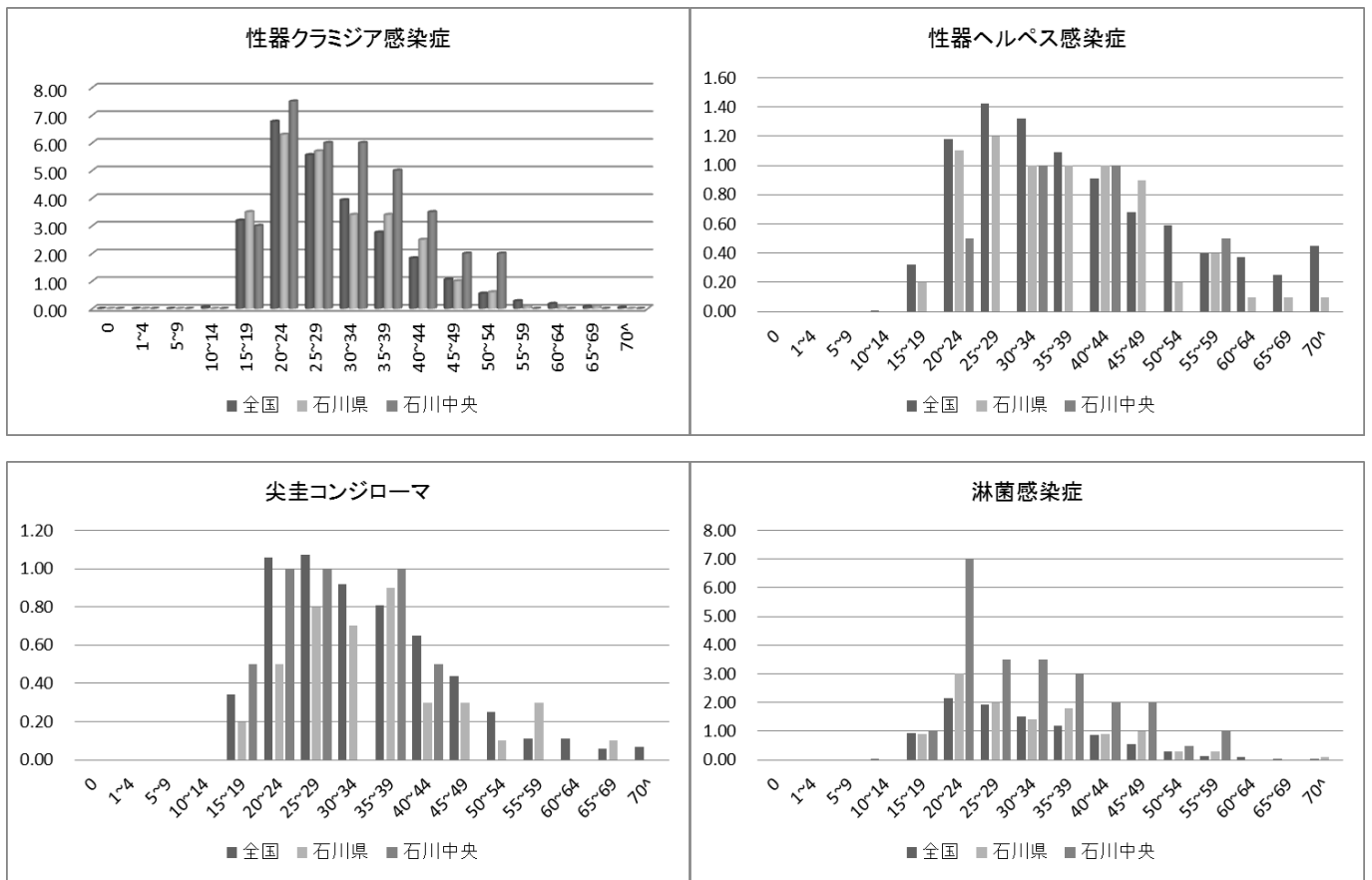
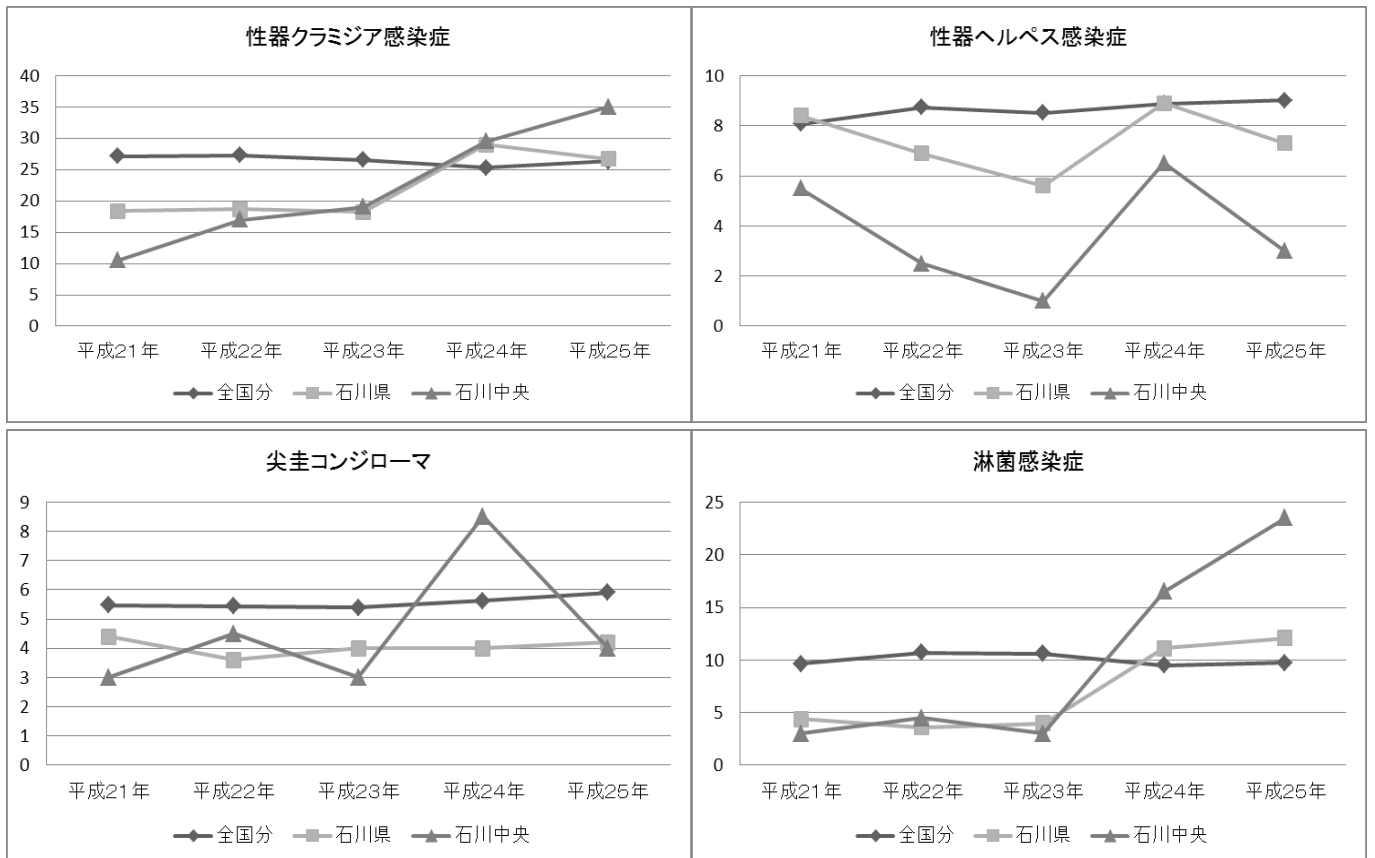


図3 S T D 疾患発生状況の経年推移



(3) 感染症予防相談・訪問指導

表4 感染症予防相談・訪問指導状況

(平成25年度)

区分	1類感染症		2類感染症		3類感染症		4類感染症		5類感染症		その他		計		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
相談	来所	—	—	14	42	7	15	0	0	263	299	0	0	284	356
	電話	—	—	—	910	—	84	—	14	—	159	—	119	—	1,286
訪問指導	—	—	49	102	9	10	4	5	3	4	3	4	68	125	

(4) 感染症検査

表5 感染症検査実施状況

(平成25年度)

区分	患者・患者との接触者	食品取扱従事者	給食施設従事者	水道給水従事者	その他	計
検査	—	—	—	—	—	—
件数	31	5	—	—	—	36
陽性件数	3	—	—	—	—	3

(5) 感染症予防研修会

(平成25年度)

実施日時 開催場所	内 容	参集者	参加人数
平成25年11月6日(水) 13:30~16:30 いしかわ総合 スポーツセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・講話「結核対策と予防接種法の改正について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 ・講話「冬期に流行する感染症と感染予防対策の実際について」 講師 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏 ・実技「ノロウイルスの吐物処理について」 講師 石川中央保健福祉センター職員 助言者 公立松任石川中央病院 感染管理認定看護師 嶋田 由美子氏 	保育所・幼稚園・ 高齢者福祉施設 等の担当者 市町担当者	166人

(6) 感染予防のための施設巡回指導

(平成 25 年度)

実施日	施設数
平成25年 7月11日～平成25年7月18日	かほく市立保育所 10 施設
平成25年11月15日	野々市市立保育所 2 施設
平成25年11月22日	内灘町立保育所 2 施設
平成25年11月26日～平成25年11月27日	白山市立保育所 3 施設
平成25年12月12日～平成26年 1月 9日	認可外保育施設 3 施設
平成25年10月28日～平成26年 1月29日	白山市地域密着型高齢者施設 7 施設

(7) 感染症に関する健康教育

(平成 25 年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加人数
平成 25 年 10 月 21 日 (月) 14:40～16:10 石川県立看護大学	看護大学 4 年次学生 感染看護学選択者	講義「地域における感染症対策に関する看護専門 職の役割と支援活動の実際」 講師：石川中央保健福祉センター職員	20 人
平成 25 年 11 月 2 日 (土) 10:25～10:45 白山市蕪城小学校	石川県防災総合訓練 参加者 (一般住民)	実技「ノロウイルスの吐物処理方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 25 年 11 月 29 日 (金) 13:30～15:30 石川農林総合事務所	石川農林圏域の鳥イ ンフルエンザ防疫担 当職員	講義・実習「防護服の着脱方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	26 人
平成 25 年 12 月 4 日 (水) 14:00～15:00 ニッコー株式会社	ニッコー社員	講義「ノロウイルスの二次感染予防について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	20 人
平成 25 年 12 月 7 日 (土) 11:30～15:00 石川県消防学校	自主防災組織関係者	実技「ノロウイルスの吐物処理方法について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 25 年 12 月 19 日 (木) 9:30～11:30 石川県消費生活センター	県央農林圏域の鳥イ ンフルエンザ防疫担 当職員	講義・実習「防護服の着脱方法について」 講師：石川中央石川中央保健福祉センター職員	46 人
平成 25 年 12 月 18 日 (水) 10:15～11:15 FMののいち	ラジオリスナー	講義「冬に流行する感染症 (ノロウイルス・イン フルエンザ) について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	—
平成 26 年 2 月 6 日 (木) 10:00～11:00 沢田工業株式会社	沢田工業社員	講義「冬に流行する感染症 (ノロウイルス・イン フルエンザ) について」 講師：石川中央保健福祉センター職員	30 人

3 エイズ・性感染症予防

(1) HIV患者・感染者届出状況

表1 HIV患者・感染者届出状況(平成25年12月29日現在)

	HIV感染者	AIDS患者
全 国	15,783	7,188
石 川 県	63	33

※凝固因子製剤による患者・感染者は除く

(2) エイズ相談・検査

表2 エイズ相談・検査実施状況

年度	区分 地 域 別	相 談 受 付 件 数			相 談 内 容 (再 掲)		検 査 (再 掲)	相 談 方 法 (再 掲)	
		男	女	計	相談のみ	検査依頼	迅速検査	来 所	電 話
平成20年度	石川中央	128	73	201	22	179	136	184	17
	河北地域センター	47	35	82	44	38		41	41
平成21年度	石川中央	74	39	113	14	99	73	101	12
	河北地域センター	46	10	56	16	30		31	25
平成22年度	石川中央	90	54	144	4	140	115	140	4
	河北地域センター	18	10	28	2	26		27	1
平成23年度	石川中央	122	68	190	23	167	144	171	22
	河北地域センター	13	9	22	6	16		16	6
平成24年度	石川中央	135	70	205	13	192	171	192	13
	河北地域センター	21	8	29	25	4		8	21
平成25年度	石川中央	131	65	196	17	179	159	182	14
	河北地域センター	4	3	7	2	5		5	2

(3) 性感染症相談

表3 性感染症相談状況

年度	区分 地 域 別	相 談 件 数			血液検査受付件数(再掲)			相 談 方 法 (再 掲)		
		男	女	計	男	女	計	来 所	電話・メール	計
平成22年度	石川中央	52	34	86	50	34	84	84	2	86
	河北地域センター	17	9	26	16	9	25	26	—	26
平成23年度	石川中央	62	41	103	62	40	102	102	1	103
	河北地域センター	9	6	15	9	6	15	15	—	15
平成24年度	石川中央	83	41	124	82	38	120	120	4	124
	河北地域センター	19	5	24	3	2	5	7	17	24
平成25年度	石川中央	43	21	64	43	21	64	64	—	64
	河北地域センター	3	2	5	3	2	5	5	—	5

(4) エイズ・性感染症予防に関する普及啓発

ア 講演会

目 的：管内の高校において、生と性の健康について考える機会を提供し、エイズや性感染症に関する正しい知識と予防法を啓発するとともに命の大切さを学ぶ

日 時：平成25年 11月 20日(水) 14：20 ～ 16：00

場 所：石川工業高等専門学校

対象者：2年生の生徒・教職員 206人

講 師：セクシュアリティカウンセラー・助産師 あねざきしょうこ

内 容：生と性の学習会「こころ・からだ・性 ～「性」と「生」の自立をめざして～」

イ 健康教育

日 時：平成25年11月11日(月) 10：40 ～ 12：10

場 所：石川県立大学

対象者：1年生 130人

講 師：石川中央保健福祉センター職員

内 容：性感染症について

ウ 普及啓発・広報

①「HIV検査普及週間(6月1日～7日)」のPR

内 容：管内の大学でポスターの掲示及びチラシ入りのポケットティッシュ配布所内

②「世界エイズデー」のPR

内 容：エイズのリース展示、エイズやレッドリボンのポスター掲示、パンフレットの設置

日 時：平成25年11月25日～12月6日(世界エイズデーの前後)

③ラジオ(FM-N1)での広報

内 容：保健所「エイズ／性感染症相談・検査」事業のPR等

日 時：平成25年11月20日(水) 10：15～11：15

④成人式でのチラシの配布

内 容：保健所のエイズ検査のPR等

4 ウイルス肝炎対策

(1) ウイルス肝炎相談・検査

肝炎ウイルス検査は、40歳以上の者を対象に平成14年度から実施しており、平成15年度からは、40歳未満の者に対し有料検査が追加されていた。平成19年12月からは、40歳未満の者に対しても無料で検査を実施している。

平成19年12月に厚生労働省が、フィブリノゲン製剤投与の可能性がある方へのC型肝炎検査受診の呼びかけを行い、平成20年度からは、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業の実施により、医療機関でも検査を受けられるようになった。

表1 ウイルス肝炎相談・検査実施状況 (平成25年度)

年度	区分 地域別	相談件数	血液検査受付件数(再掲)		
			男	女	計
平成22年度	石川中央	400	49	38	87
	河北地域センター	187	15	10	25
平成23年度	石川中央	261	54	36	90
	河北地域センター	124	8	5	13
平成24年度	石川中央	297	75	37	112
	河北地域センター	167	3	1	4
平成25年度	石川中央	271	38	21	59
	河北地域センター	121	0	1	1

(2) 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業

平成20年4月より、県民の肝炎ウイルス検査の受診機会を拡大し、肝炎の早期発見、治療の推進を図る事を目的として、石川県緊急肝炎ウイルス検査事業が始まり、医療機関においても無料で検査を実施できるようになった。

検査の対象者は、県内(金沢市を除く)に居住する20歳以上の希望者で、過去に肝炎ウイルス検査を受けた事がなく、健康増進法その他の法令に基づく事業において肝炎ウイルス検査の受診の機会がなかった者である。

平成25年度の管内受診者は111人(昨年度116名)で、その内B型肝炎陽性者は0名(昨年度2名)、C型肝炎陽性者は1名(昨年度2名)確認された。陽性者については、当保健所から受診勧奨や研修会参加勧奨等のフォローアップを実施した。

(3) 研修会

表2 肝炎ウイルス感染者等支援事業(肝炎に関する講演会) (平成25年度)

日時・会場	対象	研修内容	参加状況
平成25年11月25日 14:00~15:50 津幡町役場	かほく市、津幡町・内灘町の平成14~25年度肝炎ウイルス検診要精検者及びその家族 石川県緊急肝炎ウイルス検査事業において陽性となった者及びその家族 管内市町肝炎ウイルス検診担当者等	講演 「C型肝炎、B型肝炎との上手なつきあい方 ~すこやかな日常生活を送るために~」 講師：金沢医科大学 肝胆膵内科 准教授 土島 睦 氏	13人 (市町:2人)

5 予防接種

表1 管内市町予防接種担当者連絡会

(平成25年度)

日時・会場	対 象	内 容	参加状況
平成26年2月28日 10:45～12:00 石川中央保健福祉センター	市町予防接種担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期の予防接種における質の向上について ・ BCGの針痕数調査の実施状況について ・ 高齢者インフルエンザ[※]予防接種の委託医療機関について ・ 県外での予防接種者への対応について ・ 予防接種委託契約の方法について ・ 予防接種の接種券、予診票の様式(冊子) 	管内5市町 及び当所担 当者 6人

第3節 精神保健福祉

1 精神障害者受療状況

表1-1 精神障害者受療状況（精神入院）

（平成25年度）

	措置入院 管内 計	応急入院 管内 計	医療保護入院						入院計 管内 計
			管内 計	か ほ く 市	白 山 市	野 々 市 市	津 幡 町	内 灘 町	
総 数	13	26	781	152	294	114	132	89	820
症状性を含む器質性精神障害 (F00-09)	0	2	254	55	95	28	48	28	256
精神作用物質使用による精神及び行動の障害 (F10-19)	1	1	34	2	14	8	1	9	36
統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-29)	7	12	305	43	132	46	52	32	324
気分（感情）障害 (F30-39)	3	7	140	41	34	25	28	12	150
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-48)	1	0	20	3	7	3	2	5	21
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群 (F50-59)	0	0	6	1	2	0	1	2	6
成人の人格及び行動の障害 (F60-69)	1	0	1	0	1	0	0	0	2
知的障害（精神遅滞） (F70-79)	0	0	13	2	7	3	0	1	13
心理的発達の障害 (F80-89)	0	3	7	5	1	1	0	0	10
小児（児童）期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害 (F90-98)	0	0	1	0	1	0	0	0	1
詳細不明の精神障害 (F99)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神経梅毒、進行麻痺 (A52)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
てんかん (G40)	0	1	0	0	0	0	0	0	1

※精神保健福祉法に基づく入院届及び定期病状報告数

表1-2 自立支援医療受給者証交付状況（精神通院）

（平成25年度）

	管内計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
受給者数	2,529	388	1,050	499	320	272

※ 精神障害通院医療費公費負担は、平成18年4月1日から自立支援医療となり、申請窓口は市町村となった。
また、2年毎の更新が毎年申請が必要となった。

2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

表2 精神障害者保健福祉手帳交付状況

（平成25年度）

	計	かほく市	白山市	野々市市	津幡町	内灘町
計	656	78	312	132	73	61
1 級	46	4	22	11	5	4
2 級	517	68	239	98	57	55
3 級	93	6	51	23	11	2

※ 1級：精神障害であって、日常生活の用を弁ずることを不能ならしめる程度のもの
2級：精神障害であって、日常生活が著しい制限を受けるか、又は日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの
3級：精神障害であって、日常生活若しくは社会生活が制限を受けるか、又は日常生活若しくは社会生活に制限を加えることを必要とする程度のもの

※ 精神障害者保健福祉手帳は、平成18年4月1日から申請窓口は市町村となった。

有効期間は2年間であり、平成25年4月1日～平成26年3月末までに交付を受けた者の総数を記載。

3 精神保健福祉相談及び訪問指導

表3-1 精神保健福祉相談件数の内訳 (平成25年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	実件数	延件数	実件数	延件数	実件数	延件数
電話相談		1,547		1,469		78
来所相談	109	138	101	129	8	9
訪問指導	65	202	65	202		
計	174	1,887	166	1,800	8	87

表3-2 精神保健福祉相談の来所経由別 (実件数のみ) (平成25年度)

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
本人	30	1	27	1	3	
家族	59	7	56	7	4	
病院	1	2	1	2		
福祉事務所						
保健所	2	40	2	40		
精神保健福祉センター		1		1		
市町	4	7	4	7		
職場・学校	7		7			
民生委員						
その他	5	7	4	7	1	
計	108	65	101	65	8	0

表3-3 精神保健福祉相談の年齢別延件数 (平成25年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
0～9歳									
10～19歳	96	13	9	95	13	9	1		
20～29歳	318	26	41	279	25	41	39	1	
30～39歳	232	20	21	219	19	21	13	1	
40～49歳	218	35	29	208	32	29	10	3	
50～59歳	397	13	63	395	12	63	2	1	
60～69歳	158	14	22	150	11	22	8	3	
70歳～	88	14	17	87	14	17	1		
不明	40	3		36	3		4		
計	1,547	138	202	1,469	129	202	78	9	0

表3-4 精神保健福祉相談の内容別延件数 (複数選択も可) (平成25年度)

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
老人精神保健	64	11	14	63	10	14	1	1	
社会復帰	898	54	117	848	53	117	50	1	
アルコール	84	3	11	84	1	11		2	
薬物	13		4	13		4			
ギャンブル	4	2		4	2				
思春期	75	10	8	74	10	8	1		
心の健康づくり	351	52	44	329	49	44	22	3	
その他	58	6	4	54	4	4	4	2	
計	1,547	138	202	1,469	129	202	78	9	0

※その他：治療中断、未受診者、自殺未遂、DVなど危機介入を含む

表3-5 精神保健福祉相談の診断別延件数（診断名はICD10に準ずる）

（平成25年度）

	管内計		石川中央		河北地域センター	
	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導	来所相談	訪問指導
症状性を含む器質性精神障害（F0）	1	9		9	1	
精神作用物質使用による精神および行動の障害（F1）	1	9	1	9		
統合失調症、統合失調型障害および身体表現性障害（F2）	31	106	28	106	3	
気分障害（F3）	14	31	14	31		
神経症性障害、ストレス関連障害身体表現性障害（F4）	8	13	8	13		
生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群（F5）						
成人のパーソナリティおよび行動の障害（F6）	1	5	1	5		
精神遅滞（知的障害）（F7）	7	5	7	5		
心理的発達の障害（F8）	8	9	8	9		
小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害（F9）						
てんかん（G40）						
その他	30	4	27	4	3	
保留	13	3	13	3		
不明	24	8	22	8	2	
計	138	202	129	202	9	0

4 精神障害者社会適応訓練事業

表 4 社会適応訓練事業登録事業所と利用者数（平成 25 年度）

所在地	訓練先	訓練内容	利用者数
野々市市	園芸	園芸補助	2
	飲食業	厨房補助・掃除	1
かほく市	農作業	農作業補助	1
合 計	3 カ所	—	4

5 地域家族会への支援

表 5 地域家族会への支援状況（平成 25 年度）

区分	回数	参加人数	内容
家族会（ちよに会）	9	46 人	役員会・総会・家族の集い等

6 地域精神保健福祉連携会議

表 6 地域精神保健福祉連携会議の開催状況（平成 25 年度）

名称	日時	参集者	参加人数	内容
管内精神保健福祉担当者連絡会議	平成 26 年 3 月 25 日	市町、病院、相談支援事業所、こころの健康センター	16 人	管内の精神保健福祉担当者の連携について検討等

7 ひきこもり社会参加復帰支援事業

ひきこもりの多くが不登校経験を持ち、不登校からひきこもりに至り社会適応が困難・長期化しやすいこと等から、不登校から継続して支援する体制を整備する必要がある。中学校・高等学校等と連携して、ひきこもりの初期から支援を行い、長期化を予防し、社会参加の促進を図ることを目的とする。家族教室では、座談会を中心に、勉強会・情報交換・個別相談等。必要に応じて精神科医の相談を紹介している。

表 7-1 ひきこもりに関する相談状況（平成 25 年度）

	管内計			石川中央			河北地域センター		
	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導	電話相談	来所相談	訪問指導
実人数	23	15	5	20	14	5	3	2	—
延人数	114	33	22	111	31	22	3	2	—

（注）両方の施設で相談を受けた方あり。

表 7-2 家族教室（ひきこもりの子どもを持つ親の会）（平成 25 年度）

開催回数	参加人数	内容等
11 回	実 32 人 延 47 人	<ul style="list-style-type: none"> 毎月第 4 月曜日午後、石川中央保健福祉センターにて開催 定休日以外に 1 回、当事者グループの方々のお話を聞く機会を設けた。 開催日時：平成 25 年 10 月 20 日（日） 内容：ひきこもり当事者グループ悠々クラブ参加者からのメッセージ・質疑応答 講師：悠々クラブのメンバー 6 名

8 精神障害者地域生活支援事業

精神科病院に入院している精神障害者のうち、支援体制が整えば地域生活に移行可能な者に対し、関係機関が連携して支援することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図る。

また、支援活動を行うにあたり、地域で生活する当事者をピアサポーターとして県で養成し、対象者や家族に対し、地域移行に関する相談・助言を行う。

表 8-1 ピアサポーターの活動実績

登録者数 2名(新規 2名)

(平成 25 年度)

活動内容	活動人数	活動件数
体験報告	2人	1件

表 8-2 地域連携会議の開催状況

(平成 25 年度)

日時	参集者	参加人数	内 容
平成 26 年 3 月 25 日	市町、病院、相談支援事業所、こころの健康センター	16 人	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援・地域定着支援事業の実践報告 ・地域移行支援・地域定着支援事業の現状と課題 ・管内における精神保健福祉相談事業の現状と課題 ・意見交換

9 自殺防止緊急対策事業

自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、「自殺対策行動計画」に基づき、各重点施策等を実施し、自殺者数の減少等を図る。

表 9-1 自殺対策地域連携会議の開催状況

(平成 25 年度)

日時	参集者	参加人数	内 容
平成 26 年 2 月 6 日	市町、警察、消防、病院	16 人	石川県の自殺者数の推移と概況 関係機関から対策及び対応の報告 事例発表・意見交換

表 9-2 ゲートキーパー等養成事業の開催状況

各種相談担当者のみならず、広く一般の人々に自殺予防に関する理解を深め、身近な人の異変に気づき、声をかけ、話を聴き、適切な相談先を紹介できる人(ゲートキーパー)を養成する。

ゲートキーパー出前講座として、地域の相談窓口や受付窓口、地域で悩みを抱えた人の周囲の人たちを対象に養成を実施。職場内ゲートキーパー養成研修として、企業のメンタルヘルス担当者等に職場内でゲートキーパー講習を実施するための指導者養成研修を実施。ほっとハート店事業として、対面で接客等を行う店員を対象に養成を実施した。

(平成 25 年度)

事業名	月日	対象者	参加人数
ゲートキーパー出前講座	平成 25 年 9 月 11 日	一般市民(市民講座受講者)	24 人
職場内ゲートキーパー養成事業	平成 25 年 9 月 18 日	企業の安全衛生責任者	8 人
ほっとハート店推進事業	平成 25 年 10 月 17 日	薬剤師会員	25 人

表 9-3 うつ・依存症家族教室事業の開催状況

自殺リスクの高いうつや依存症者の家族や支援者等に対し、正しい知識を普及する。また、家族自身の心身の健康を守るための方法なども学び、家族等への支援を通してうつ・依存症者への支援を図る。

(平成 25 年度)

日時	名称	参集者	参加人数	内容
平成 26 年 2 月 21 日	うつ病 家族教室	うつ病と診断された 方の家族、うつ病と 思われる方の家族	20 人	・講話「うつ病の理解と対応」 講師 公立松任石川中央病院 精神科医 武藤 宏平 氏 ・質疑応答・意見交換会

表 9-4 ハローワークにおける相談事業の開催状況

県内のハローワークにおいて、多重債務相談とこころの相談などワンストップ相談を開催し、相談支援の充実を図り、自殺予防につなげる。

(平成 25 年度)

日時	会場	出務者(職種)	参加人数
平成 25 年 9 月 11 日	ハローワーク津幡	弁護士、司法書士、保健師	2 人
平成 25 年 9 月 13 日	ハローワーク白山	弁護士、司法書士、保健師	3 人
平成 26 年 3 月 6 日	ハローワーク津幡	弁護士、司法書士、保健師	3 人
平成 26 年 3 月 7 日	ハローワーク白山	弁護士、司法書士、保健師	0 人

表 9-5 自殺未遂者支援体制整備事業の開催状況

自殺未遂者に対応する救急医療現場において、必要な精神科医療が確実に提供されるよう救急医療と精神科医療の連携強化を図るとともに、自殺未遂者の地域における生活を継続的に支援する体制づくりを推進し、自殺未遂者の再企図を防止する。

(平成 25 年度)

日時	参集者	参加人数	内容
平成 26 年 1 月 30 日	救急告示医療機関、精神科・心療内科 を標榜する医療機関、市町職員	49 人	・講義「自殺未遂者の対応の重 要性について～かけがえのない 命を守るために～」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長
平成 26 年 2 月 17 日	白山野々市広域消防本部	64 人	・講義「自殺未遂者対応の重要 性と救急隊員の心のケア」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長
平成 26 年 2 月 19 日	かほく市消防本部、津幡町消防本部、 内灘町消防本部	17 人	・講義「自殺未遂者対応の重要 性と救急隊員の心のケア」 講師 石川県こころの健康センター 角田 雅彦 所長

10 関係機関との連携

表10 関係機関との連携、会議等への参加状況

(平成25年度)

会議名	回数	参加 延人数	主催	内容
かほく市地域自立支援協議会 全体会	2	51	かほく市	かほく市における障害者福祉全体の充実に関する検討
かほく市地域自立支援協議会 しごと部会	5	47	かほく市	かほく市における障害者の仕事に関する検討
かほく市地域自立支援協議会 くらし部会	3	27	かほく市	かほく市における、障害者のくらし問題全般に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 全体会	1	85	白山市	白山市における障害福祉全体の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 定例支援会議	1	12	白山市	白山市における障害者福祉の充実に関する検討
白山市障害者等自立支援協議会 メンタルヘルス支援検討部会	9	84	白山市	白山市における精神障害者福祉の充実に向けた検討
白山市障害者等自立支援協議会 すまいのあり方検討部会	1	6	白山市	白山市における障害者のすまいのあり方に関する検討
白山市こども支援検討部会	11	125	白山市	白山市における療育問題に関する検討
野々市市障害者自立支援協議会	1	19	野々市市	野々市市における障害者福祉の充実に関する検討
内灘町自立支援協議会	2	27	内灘町	内灘町における障害者福祉の充実に向けての検討
地域連携会議	2	55	病院	病院と地域の連携について検討
ケース会議	3	32	県関係	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	4	38	白山市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	7	36	野々市市	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	1	10	津幡町	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討危機介入方法について
ケース会議	3	26	事業所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	1	6	保護観察所	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討
ケース会議	15	99	病院	個別ケースの支援方法や役割分担等について、検討支援方法についての検討

第4節 特定疾患

1 相談指導事業

表1 患者、家族のつどい・相談会・研修会（関係者研修会も含む）

日時及び会場	テーマ・内容	効果、参加者の反応	参加者及び出務者数
特発性大腿骨頭壊死症 患者交流会 平成25年10月2日（水） 14:00～15:30 石川中央保健福祉センター	患者交流会 「日頃の悩みを話そう」	お互いに発症時の経過や辛かったこと・気をつけていることを話し、生活の中で楽しみを見つけていることを話され交流を深めた。	(参加者) 本人 2人 計 2人 (出務者) 保健福祉センター職員 1人
神経難病患者つどい 平成25年10月21日（月） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講話 「パーキンソン病脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点について」 講師：医王病院 神経内科医 石田 千穂 氏 意見交換	パーキンソン病、脊髄小脳変性症と多系統萎縮症のそれぞれの病状や治療、薬について講演された。患者・家族から病気について質問があり、交流する機会にもなり有意義であったのではないかと思われる。	(参加者) 本人 7人 家族 7人 関係者 14人 計28人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
神経難病患者つどい 平成25年10月29日（火） 14:00～16:00 石川県リハビリテーションセンター （地域関係者研修会を併せて実施）	講話 「病気に応じた転倒防止対策や日常生活上の工夫」 講師 石川県リハビリテーションセンター 作業療法士 東 ひとみ 氏 意見交換	転倒を予防するには、動作の工夫・道具の工夫・環境での工夫を説明された。道具での工夫の際は、作業療法士や理学療法士に相談してもらおうと良いことも話されていた。参加者には、自具や最新の車椅子などの福祉用具に触れてもらい参考にして頂いた。	(参加者) 本人 3人 家族 7人 関係者 15人 計 25人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人
関係者研修会 平成26年2月5日（水） 14:00～15:30 石川県リハビリテーションセンター	報告 「障害者総合支援法の難病患者のサービス利用と現状について」 石川中央保健福祉センター職員 講義と演習 「摂食嚥下障害のメカニズムと介護方法」 講師 金沢医科大学病院 言語聴覚士 山崎憲子氏、伊崎由絵氏	報告では、難病が障害福祉サービスの対象となったこと、管内では障害者手帳をもたない難病患者の利用はないことを紹介した。 講義・演習では、摂食嚥下の基礎について話があり、病院での検査画像を用いて正常な方と障害のある方の嚥下について説明があった。またトミが有効なのは嚥下反射が起こる前に食べ物の一部が流れる場合とのことだった。 演習では増粘剤を使用し、嚥下の確認・介助について体験した。	(参加者) 関係者 28人 (出務者) 保健福祉センター職員 3人

2 面接相談・電話相談

表2 相談実施状況

平成25年度（単位：人）

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容（複数回答）													相談人員別				相談経路					
			申請等	医療	病状	精神的 ・ 病状	家庭 ・ 看護	福祉 ・ 制	就労 ・ 就学	リハビリ	食事 ・ 栄養	歯科	患者 ・ 会	その他	本人	本人 と 家族	家族 の 他	本人 ・ 家族	医療 機 関	介護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	その他		
総計	計	3,158 (2,075 / 2,469)	255	2,664	332	639	255	40	112	20	41	37	-	90	146	1,648	175	1,070	269	2,846	61	49	29	126	47
	石	1,819 (1,332 / 1538)	159	1,772	216	279	194	13	81	6	40	24	-	54	12	996	91	594	142	1,630	25	20	14	120	10
	河	1,339 (743 / 931)	96	892	116	360	61	27	31	14	1	13	0	36	134	652	84	476	127	1,216	36	29	15	6	37
01 ベーチ ェット病	計	74 (54 / 69)	2	71	2	15	2	-	-	-	-	1	-	-	1	51	2	19	2	72	1	-	-	1	-
	石	51 (37 / 50)	2	51	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	34	1	14	2	49	1	-	-	1	-
	河	23 (17 / 19)	-	20	2	10	-	-	-	-	-	1	-	-	1	17	1	5	-	23	-	-	-	-	-
02 多発性硬 化症	計	78 (63 / 73)	8	78	-	17	4	-	-	1	-	-	-	3	-	53	6	15	4	74	-	-	-	4	-
	石	55 (43 / 52)	8	55	-	9	4	-	-	-	-	-	-	-	-	33	6	13	3	51	-	-	-	4	-
	河	23 (20 / 21)	-	23	-	8	-	-	-	1	-	-	-	3	-	20	-	2	1	23	-	-	-	-	-
03 重症筋無 力症	計	55 (35 / 49)	3	47	-	13	1	-	1	1	-	-	-	-	7	41	1	12	1	54	-	-	1	-	
	石	19 (15 / 19)	2	19	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	6	-	19	-	-	-	-	
	河	36 (20 / 30)	1	28	-	7	-	-	1	1	-	-	-	-	7	29	-	6	1	35	-	-	1	-	
04 全身性エ リテマ トーデス	計	164 (125 / 148)	4	154	19	24	5	-	4	1	-	1	-	4	5	117	9	32	6	156	-	-	1	5	2
	石	96 (81 / 91)	3	96	13	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	70	3	18	5	89	-	-	-	5	2
	河	68 (44 / 57)	1	58	6	18	3	-	4	1	-	1	-	4	5	47	6	14	1	67	-	-	1	-	
05 スモン	計	13 (3 / 2)	-	3	4	6	4	4	-	-	-	-	-	-	6	2	3	8	-	7	-	-	-	6	-
	石	7 (2 / 1)	-	1	4	6	4	4	-	-	-	-	-	-	6	2	3	2	-	1	-	-	-	6	-
	河	6 (1 / 1)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	6	-	-	-	-	-
06 再生不良 性貧血	計	44 (28 / 34)	2	32	7	5	3	3	-	-	-	-	-	-	9	16	6	22	-	44	-	-	-	-	-
	石	15 (15 / 16)	-	15	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	4	4	-	15	-	-	-	-	-
	河	29 (13 / 18)	2	17	1	5	3	3	-	-	-	-	-	-	9	9	2	18	-	29	-	-	-	-	-
07 サルコイ ドーシス	計	103 (80 / 88)	9	98	9	27	2	1	2	-	-	-	-	-	3	77	4	20	2	97	-	1	1	3	1
	石	65 (52 / 53)	6	64	6	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	45	3	15	2	61	-	-	-	3	1
	河	38 (28 / 35)	3	34	3	19	1	1	2	-	-	-	-	-	3	32	1	5	-	36	-	1	1	-	-
08 筋萎縮性 側索硬化 症	計	72 (24 / 23)	5	27	15	31	12	8	7	-	-	5	-	-	6	6	6	35	27	36	4	11	7	9	5
	石	40 (19 / 13)	2	16	9	23	6	2	6	-	-	3	-	-	2	6	6	16	14	17	-	8	7	8	-
	河	32 (5 / 10)	3	11	6	8	6	6	1	-	-	2	-	-	4	-	-	19	13	19	4	3	-	1	5
09 強皮症, 皮膚筋炎 及び多発 性筋炎	計	205 (138 / 172)	17	184	13	39	4	1	7	1	-	2	-	6	5	141	16	37	11	193	2	1	3	6	-
	石	125 (87 / 107)	13	122	9	14	2	-	6	-	-	-	-	2	-	89	4	24	8	115	1	-	3	6	-
	河	80 (51 / 65)	4	62	4	25	2	1	1	1	-	2	-	4	5	52	12	13	3	78	1	1	-	-	-
10 特発性血 小板減少 性紫斑病	計	69 (52 / 65)	10	57	10	11	3	-	-	-	-	-	-	-	4	37	6	26	-	68	-	-	-	-	1
	石	42 (35 / 42)	3	42	7	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	26	5	11	-	41	-	-	-	-	1
	河	27 (17 / 23)	7	15	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	4	11	1	15	-	27	-	-	-	-	-
11 結節性動 脈周囲炎	計	48 (34 / 36)	4	38	5	12	1	-	-	-	-	-	-	-	1	31	1	12	4	44	1	1	-	-	2
	石	23 (19 / 20)	1	23	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	9	1	22	-	1	-	-	-
	河	25 (15 / 16)	3	15	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-	1	19	-	3	3	22	1	-	-	-	2
12 潰瘍性大 腸炎	計	457 (314 / 362)	34	392	69	98	40	1	2	7	-	24	-	23	13	337	12	81	27	420	7	-	3	21	6
	石	268 (203 / 234)	23	268	37	47	16	-	-	5	-	21	-	16	-	195	6	48	19	241	5	-	1	21	-
	河	189 (111 / 128)	11	124	32	51	24	1	2	2	-	3	-	7	13	142	6	33	8	179	2	-	2	-	6
13 大動脈炎 症候群	計	25 (16 / 15)	2	19	1	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	8	4	10	3	22	1	1	-	1	-
	石	14 (10 / 9)	1	14	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	4	5	1	13	-	-	-	1	-
	河	11 (6 / 6)	1	5	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	5	2	9	1	1	-	-	-
14 ビュル ガー病	計	24 (20 / 23)	1	24	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	6	-	24	-	-	-	-	-
	石	13 (10 / 11)	1	13	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	13	-	-	-	-	-
	河	11 (10 / 12)	-	11	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	2	-	11	-	-	-	-	-
15 天疱瘡	計	15 (11 / 12)	1	15	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	9	1	14	-	-	-	1	-
	石	12 (9 / 10)	1	12	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	7	1	11	-	-	-	1	-
	河	3 (2 / 2)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-	-	-	-

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容 (複数回答)													相談人員別				相談経路					
			申請等	医療	病状	精神的 ・ 病的 支援	家庭 看護	福祉 制 度	就労 ・ 就学	リハ ビ リ	食 事 ・ 栄 養	歯 科	患 者 会 等	そ の 他	本人	本人 と 家 族	家 族 他	そ の 他	本人 ・ 家 族	医療 機 関	介護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	
16 脊髄小脳変性症	計	88 (53 / 58)	5	69	16	26	16	4	12	1	1	-	-	2	6	12	10	60	6	77	-	2	1	6	2
	石	43 (31 / 29)	3	37	13	16	13	2	11	-	-	-	-	-	1	8	5	26	4	34	-	2	1	6	-
	河	45 (22 / 29)	2	32	3	10	3	2	1	1	1	-	-	2	5	4	5	34	2	43	-	-	-	-	2
17 クロウン病	計	209 (132 / 164)	16	175	24	31	7	-	3	5	-	3	-	3	3	135	7	53	14	193	1	-	3	8	4
	石	124 (87 / 107)	12	124	18	10	5	-	2	-	-	-	-	-	-	82	5	30	7	115	-	-	-	8	1
	河	85 (45 / 57)	4	51	6	21	2	-	1	5	-	3	-	3	3	53	2	23	7	78	1	-	3	-	3
18 難治性肝炎のうち劇症肝炎	計	2 (1 / 3)	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	石	2 (1 / 3)	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19 悪性関節リウマチ	計	28 (7 / 9)	1	9	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	17	5	1	3	19	17	5	-	-	-	6
	石	4 (4 / 4)	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	-	-
	河	24 (3 / 5)	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	17	2	1	2	19	13	5	-	-	-	6
20 パーキンソン病関連疾患	計	473 (277 / 347)	35	409	52	77	36	11	31	-	35	-	-	22	18	78	22	318	55	416	16	16	2	15	8
	石	262 (174 / 205)	20	261	39	35	31	5	23	-	35	-	-	15	1	62	7	164	29	231	5	9	-	15	2
	河	211 (103 / 142)	15	148	13	42	5	6	8	-	-	-	-	7	17	16	15	154	26	185	11	7	2	-	6
21 アミロイドーシス	計	11 (7 / 6)	1	9	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	7	1	10	1	-	-	-	-
	石	8 (6 / 5)	1	8	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	4	1	7	1	-	-	-	-
	河	3 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-
22 後縦靭帯骨化症	計	190 (130 / 143)	26	164	33	35	27	3	17	-	-	-	-	3	7	85	18	78	11	180	3	4	-	2	1
	石	109 (85 / 86)	18	109	24	14	22	-	15	-	-	-	-	3	-	56	8	43	4	106	1	-	-	2	-
	河	81 (45 / 57)	8	55	9	21	5	3	2	-	-	-	-	-	7	29	10	35	7	74	2	4	-	-	1
23 ハンチントン病	計	3 (1 / 2)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	-	1	-	-
	石	3 (1 / 2)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	-	-	1	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
24 モヤモヤ病	計	56 (34 / 42)	6	48	4	10	6	-	-	1	-	-	-	-	-	27	5	18	6	50	1	-	1	3	1
	石	37 (25 / 29)	5	37	2	6	6	-	-	1	-	-	-	-	-	16	2	16	3	33	1	-	-	3	-
	河	19 (9 / 13)	1	11	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	3	2	3	17	-	-	1	-	1
25 ウエゲナー肉芽腫症	計	2 (2 / 2)	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	河	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
26 特発性拡張型心筋症	計	44 (34 / 37)	2	37	3	12	8	-	-	-	-	1	-	-	3	29	5	9	1	43	-	-	-	-	1
	石	20 (18 / 19)	-	20	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	6	-	20	-	-	-	-	-
	河	24 (16 / 18)	2	17	2	12	1	-	-	-	-	1	-	-	3	15	5	3	1	23	-	-	-	-	1
27 多系統萎縮症	計	46 (27 / 37)	1	34	10	13	8	1	12	-	5	-	-	1	3	7	4	26	9	38	-	5	-	3	-
	石	29 (19 / 23)	-	24	8	8	8	-	12	-	5	-	-	-	1	7	3	16	3	26	-	-	-	3	-
	河	17 (8 / 14)	1	10	2	5	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	1	10	6	12	-	5	-	-	-
28 表皮水疱症	計	0 (0 / 0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
29 膿疱性乾癬	計	5 (3 / 4)	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	5	-	-	-	-	-
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	河	4 (2 / 3)	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-	-	-	-	-
30 広範脊柱管狭窄症	計	5 (3 / 4)	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-	5	-	-	-	-	-
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
	河	4 (2 / 3)	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-
31 原発性胆汁性肝硬変	計	118 (90 / 104)	11	111	2	22	14	1	1	-	-	-	-	-	1	85	7	17	9	107	3	-	1	7	-
	石	87 (67 / 77)	7	87	-	6	14	-	-	-	-	-	-	-	-	63	4	12	8	77	2	-	1	7	-
	河	31 (23 / 27)	4	24	2	16	-	1	1	-	-	-	-	-	1	22	3	5	1	30	1	-	-	-	-
32 重症急性膵炎	計	16 (6 / 8)	5	10	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	14	2	14	2	-	-	-	-
	石	9 (4 / 4)	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	1	8	1	-	-	-	-
	河	7 (2 / 4)	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	1	6	1	-	-	-	-

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容 (複数回答)													相談人員別				相談経路					
			申請等	医療	病状	精神的 ・ 病状	家庭 ・ 看護	福祉 ・ 制	就労 ・ 就学	リハビリ	食事 ・ 栄養	歯科	患者 ・ 会	その他	本人	本人 と 家族	家族 の 他	本人 ・ 家族	医療 機 関	介護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	その他		
33 特発性大 腿骨頭壊 死症	計	69 (48 / 63)	6	58	2	22	12	1	1	1	-	-	-	2	9	46	2	16	5	63	2	-	-	3	1
	石	38 (32 / 42)	4	38	1	11	11	-	-	-	-	-	-	-	-	28	1	8	1	36	-	-	-	2	-
	河	31 (16 / 21)	2	20	1	11	1	1	1	1	-	-	-	2	9	18	1	8	4	27	2	-	-	1	1
34 混合性結 合組織病	計	28 (22 / 24)	1	23	-	6	4	-	1	-	-	-	-	-	1	22	2	2	2	26	-	-	1	1	-
	石	15 (14 / 16)	-	15	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	12	1	2	-	15	-	-	-	-	-
	河	13 (8 / 8)	1	8	-	2	-	-	1	-	-	-	-	-	1	10	1	-	2	11	-	-	1	1	-
35 原発性免 疫不全症 候群	計	5 (3 / 5)	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	2	-	5	-	-	-	-	-
	石	3 (1 / 3)	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
	河	2 (2 / 2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
36 特発性間 質性肺炎	計	59 (27 / 40)	11	44	2	8	3	-	-	-	-	-	-	1	3	19	4	28	8	49	3	-	1	5	1
	石	36 (18 / 28)	7	36	1	2	2	-	-	-	-	-	-	1	-	14	2	15	5	29	1	-	-	5	1
	河	23 (9 / 12)	4	8	1	6	1	-	-	-	-	-	-	3	3	5	2	13	3	20	2	-	1	-	-
37 網膜色素 変性症	計	48 (36 / 42)	1	38	4	10	4	-	1	-	-	-	-	3	3	30	4	7	7	40	3	1	1	1	2
	石	24 (22 / 26)	-	24	3	3	3	-	-	-	-	-	-	3	-	13	3	5	3	21	2	-	-	1	-
	河	24 (14 / 16)	1	14	1	7	1	-	1	-	-	-	-	-	3	17	1	2	4	19	1	1	1	-	2
38 プリオン 病	計	6 (3 / 5)	-	6	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	6	-	-	-	-	-
	石	4 (2 / 3)	-	4	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	4	-	-	-	-	-
	河	2 (1 / 2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
39 肺動脈性 肺高血圧 症	計	16 (6 / 7)	3	12	3	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	10	3	12	1	-	-	1	2
	石	9 (4 / 5)	2	9	1	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	4	2	6	-	-	-	1	2
	河	7 (2 / 2)	1	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	6	1	-	-	-	-
40 神経線維 腫症	計	16 (6 / 8)	2	9	3	3	3	-	2	-	-	-	-	-	-	3	-	6	7	9	-	6	-	1	-
	石	9 (5 / 7)	1	9	2	2	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	6	1	8	-	-	-	1	-
	河	7 (1 / 1)	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	1	-	6	-	-	-
41 亜急性硬 化性全脳 炎	計	0 (0 / 0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
42 バット・ キアリ症 候群	計	0 (0 / 0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
43 特発性慢 性肺血栓 塞栓症	計	2 (2 / 3)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	2 (2 / 3)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-
44 ライソ ゾーム病	計	4 (4 / 7)	-	4	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-
	石	2 (2 / 5)	-	2	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-
	河	2 (2 / 2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-
45 副腎白質 ジストロ フィー	計	1 (1 / 1)	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	1 (1 / 1)	-	1	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
46 家族性コ レステロ ール血症	計	0 (0 / 0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
47 脊髄性筋 萎縮症	計	3 (3 / 5)	-	2	1	3	2	1	1	-	-	-	-	-	2	1	-	1	1	2	1	-	-	-	-
	石	2 (2 / 3)	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-
	河	1 (1 / 2)	-	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
48 球脊髄性 筋萎縮症	計	0 (0 / 0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
49 慢性炎症 性脱髄性 多発神経 炎	計	15 (14 / 8)	2	12	-	5	5	-	-	-	-	-	-	-	-	12	-	2	1	15	-	-	-	-	-
	石	10 (10 / 4)	-	10	-	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	1	10	-	-	-	-	-
	河	5 (4 / 4)	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	5	-	-	-	-	-

疾患名	相談延件数 (実人数/申請数)	新規申請数	相談・指導内容 (複数回答)											相談人員別				相談経路							
			申請等	医療	病状	精神的支援	家庭看護	福祉制	就労・就学	リハビリ	食事・栄養	歯科	患者会	その他	本人	本人と家族	家族	その他	本人・家族	医療機関	介護保険事業所	市町	保健所	その他	
50 肥大型心筋症	計	11 (6 / 8)	2	9	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	8	1	2	-	11	-	-	-	-	-
	石	8 (5 / 7)	2	8	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	2	-	8	-	-	-	-	-
	河	3 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-
51 拘束型心筋症	計	0 (0 / 1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / 1)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
52 ミトコンドリア病	計	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	石	0 (0 / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	河	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
53 リンパ脈管筋腫症	計	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	石	1 (1 / 1)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
54 重症多形滲出性紅斑	計	2 (1 / 1)	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
	石	2 (1 / 1)	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-
	河	- (- / -)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
55 黄色靭帯骨化症	計	22 (13 / 13)	2	21	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	12	-	5	5	16	2	-	-	4	-
	石	19 (11 / 11)	2	19	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	10	-	4	5	13	2	-	-	4	-
	河	3 (2 / 2)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-
56 間脳下垂体機能障害	計	107 (74 / 85)	12	83	9	27	8	-	-	1	-	-	-	17	3	69	5	25	8	95	1	-	1	9	1
	石	52 (40 / 51)	4	52	2	10	8	-	-	-	-	-	-	14	-	29	1	16	6	45	1	-	-	6	-
	河	55 (34 / 34)	8	31	7	17	-	-	-	1	-	-	-	3	3	40	4	9	2	50	-	-	1	3	1

* 申請数とは年度末時点での特定疾患医療受給者証所持者を計上している

* 新規申請とは年度内に新しく申請された方（不交付された方も含む）

計：管内計

石：石川中央

河：河北地域センター

表4 相談方法 (相談延件数)

(平成25年度)

	総計	面接相談	電話相談
管内計	3,494	2,525	969
石川中央	2,128	1,544	584
河北	1,366	981	385

3 訪問指導

表4 訪問指導実施状況

平成25年度（単位：人）

疾患名	訪問指導 延件数 (実人数)	相談・指導内容（重複）											面接者別				出務者別（延人数）										訪問指導経路							
		申請 等	医療 薬	病 状	精神 的 支 援	家庭 看 護	福祉 制 度	就 業	リ ハ ビ リ タ イ ズ	食 事 栄 養	歯 科	患 者 会 等	その他	本 人 と 家 族	本 人 と 家 族	そ の 他	専 門 医	家 庭 医	作 業 療 法 士	理 療 士	保 健 師	看 護 師	栄 養 士	ワ ー カ ー	ヘル ス パ ー カ ー	事 務 担 当 者	そ の 他	本 人 ・ 家 族	医 療 機 関	介 護 保 険 事 業 所	市 町	保 健 所	そ の 他	
総計	計 13 (9)	1	7	12	9	6	2	-	-	2	-	-	5	4	8	-	3	-	-	-	-	13	-	1	-	-	-	-	-	-	4	2	7	-
5 スモン	計 4 (2)		4	4	4	4							4	1	3					4													4	
8 筋萎縮性側索	計 6 (4)		2	6	3	1	1						2				1	1	4	3		6	1								4	1	1	
9 強皮症	計 1 (1)			1	1		1							1							1										1			
16 脊髄小脳変性	計 2 (2)	1	1	1	1	1								1	1						2												2	

平成24年度より、訪問業務等を石川中央保健福祉センター（本所）に集約

4 事例検討会

表5 事例検討会

開催日時	参加者数	参加者内訳										テーマ・主催	内容・効果・参加者の反応等	
		医師	ケアマネ	作業療法士	理学療法士	保健師	看護師	栄養士	ヘルパー	ワーカー	その他			
平成25年4月22日 15:30～16:30	10		1			3	2		1			3	ALS患者サービス担当者会議	退院後の在宅療養サービスの内容等についての見直しを行った。本人・支援者・関係者で確認・共有できた。
平成25年6月10日 13:30～14:30	9		1			1	1					6	ALS患者サービス担当者会議	本人・家族・関係機関が集まりサービスの調整・連絡・確認を行った。療養サービスの内容について確認した。
平成25年11月12日 19:00～20:30	13	1	1			3	2		1	1		4	ALS患者ケース検討会	本人のサービス提供事業所の変更があり、関係者の支援の方針について関係機関のみが集まりサービスの調整、連絡、確認を行った。

5 研修会

表6 研修会

開催日時	参加者数	参加者内訳（関係機関別）							テーマ・内容	効果・参加者の反応		
		専門医療機関	地域医療機関	介護保険事業所	市町	社会福祉協議会	患者・家族	県リハセンター			その他	保健所
平成25年10月21日 14:00～16:00	31		1	7	1		14		5	3	<p>講義「パーキンソン病・脊髄小脳変性症・多系統萎縮症の理解、治療と生活上の注意点」 （※患者・家族のつどいと併せて実施） 講師 医王病院神経内科 石田 千穂 医師</p>	3疾患に共通する症状の特徴、治療法、内服薬まで丁寧に説明され、参加者は熱心に受講していた。家族からの質問に対して先生が回答され参加者全員で共有でき有意義であった。
平成25年10月29日 14:00～16:00	28			8	1		10		6	3	<p>講義と実技「家庭で簡単にできるリハビリと日常生活の工夫について」 （※患者・家族のつどいと併せて実施） 講師 県リハビリテーションセンター 作業療法士 東 ひとみ氏</p>	講話と実技について疾患の特徴を押さえた上で、日常生活での注意点や工夫について分かりやすく説明された。参加者が福祉用具や自助具の体験も行うことができ参考になった。
平成26年2月5日 14:00～15:30	31		5	6	2	2			13	3	<p>難病関係者研修会 報告「障害者総合支援法の難病患者のサービス利用と現状について」 石川中央保健福祉センター職員 講義と演習 「摂食嚥下障害のメカニズムと介護方法」 講師 金沢医科大学病院 言語聴覚士 山崎憲子氏、伊崎由絵氏</p>	講演では、摂食嚥下の基礎について話され、病院で行っている画像検査を見せてもらい、正常な方の嚥下と飲み込みに障害がある方について説明された。トロミが有効に使うため、実際に増粘剤を使用し演習を行った。2人1組になり介助させる側となり嚥下の確認・介助について体験することができた。

第5節 健康増進

1 健康教育

表1-1 健康教育実施状況

(平成25年度)

内容 回数・人員	総計	感染症		精神	難病	母子	成人・老人	栄養・健康増進	歯科保健	医事・薬事	食品衛生	環境	地区衛生組織	その他
		再掲	エイズ											
回数(回)	118	16	3	28	3	6	2	17	—	3	28	3	7	5
延人数(人)	8,125	883	336	720	55	195	134	1,166	—	1,000	3,143	300	323	206

表1-2 コミュニティFM局「えふえむ・エヌ・ワン」出演状況(毎月第3水曜日)

年 月	テ ー マ
平成25年 4月	がん予防・特定健診
5月	健康増進(MYP350)
6月	薬物乱用防止
7月	レジオネラ症防止対策
8月	食品衛生
9月	心の健康(自殺予防)
10月	薬の正しい使い方
11月	エイズ予防
12月	感染症予防
平成26年 1月	災害の備え
2月	動物愛護について
3月	児童虐待予防

2 栄養改善

(1) 個別指導（巡回指導）

表1 特定給食施設等栄養士等配置状況及び指導状況 (平成25年度)

施設区分	管理栄養士・栄養士	特定給食施設										小規模特定給食施設等					計	
		1回300食以上又は1日750食以上					1回100食以上又は1日250食以上の施設					管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士	栄養士
		管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無	管理栄養士のみ	管理栄養士	栄養士	栄養士のみ	栄養士無							
学校	施設数	9	3	7	15				3	8					4	49		
	指導施設数	2	0	1	1				1	1					2	8		
	指導率	22.2%	0.0%	14.3%	6.7%				33.3%	12.5%					50.0%	16.3%		
	配置人数*	9	6	4	8				4						15	16		
病院	施設数		3					4			2	6			15			
	指導施設数		3					4			2	6			15			
	指導率		100%					100%			100%	100.0%			100.0%			
	配置人数*		25	9				11	14		3	8	12		47	35		
介護老人保健施設	施設数							4			2				6			
	指導施設数							1			1				2			
	指導率							25.0%			50%				33.3%			
	配置人数*							5	9		2	2			7	11		
老人福祉施設	施設数					3	9	1		2	3	5	9	32				
	指導施設数					2	5	0		1	2	2	3	15				
	指導率					66.7%	55.6%	0.0%		50.0%	66.7%	40.0%	33.3%	46.9%				
	配置人数*					3	11	13	3	2	3	3	8	19	27			
児童福祉施設	施設数					2	3	24	29	1		2	16	77				
	指導施設数					0	3	15	8	0		1	0	27				
	指導率					0.0%	100%	62.5%	27.6%	0.0%		50%	0.0%	35.1%				
	配置人数*					2	3	5	35	1		4		6	44			
社会福祉施設	施設数									1	1	3		5				
	指導施設数									1	0	2		3				
	指導率									100.0%	0.0%	66.7%		60.0%				
	配置人数*									1	1	1	4	2	5			
事業所	施設数		2	2	1	1	1	3	5	1		2	8	26				
	指導施設数		1	0	1	0	0	2	3	0		2	3	12				
	指導率		50.0%	0.0%	100%	0%	0%	66.7%	60.0%	0%		100.0%	37.5%	46.2%				
	配置人数*		3	3	2	1	1	1	3	1		2		6	11			
寄宿舎	施設数							1					1	2				
	指導施設数							0					1	1				
	指導率							0%					100%	50.0%				
	配置人数*							2						0	2			
一般給食センター	施設数			3			1							4				
	指導施設数			1			1							2				
	指導率			33%			100%							50.0%				
	配置人数*			8			1	3						1	11			
その他	施設数							1		2		3	6	12				
	指導施設数							1		1		1	2	5				
	指導率							100%		50%		33%	33%	42%				
	配置人数*							3		2		3		2	6			
計	施設数	9	8	12	16	6	22	33	42	9	12	15	44	228				
	指導施設数	2	4	2	2	2	14	19	12	5	9	8	11	90				
	指導率	22.2%	50.0%	16.7%	12.5%	33.3%	63.6%	57.6%	28.6%	55.6%	75.0%	53.3%	25.0%	39.5%				
	配置人数*	9	34	16	18	6	32	45	50	10	14	18	21	105	168			

* 給食形態の直営又は委託の別を問わず、当該施設に、常勤として配置されている場合を計上している。

(2) 集団指導

表2-1 管内栄養士研修会

(平成25年度)

日時・会場	対象・参加人数	研修内容
平成26年2月5日 14:00～16:00 石川県地場産業振興センター	学校・病院・診療所・介護老人保健施設・社会福祉施設・事業所等の特定給食施設等に勤務する栄養士(受託業者含む)、行政及び地域活動栄養士、県関係機関職員 77名	講演 「小児期からの生活習慣病予防 ～富山スタディの結果から～」 講師 富山大学大学院医学薬学研究部教授 関根 道和 氏

表2-2 新人調理師研修会

(平成25年度)

日時	対象・参加人数	研修内容
平成25年11月26日 14:00～16:00	調理師試験合格者 19名	講義 「食品衛生について」 紹介 「しっとくナビ」について 講師 石川中央保健福祉センター職員

3 健康増進

(1) 健康づくり

ア 地区組織への支援

(平成25年度)

事業名	参加人数	日 時
石川中央食生活改善推進協議会総会及び研修会	103人	4月25日
石川中央食生活改善推進協議会役員会	延 22人	年 3 回
石川中央食生活改善推進協議会研修会	98人	11月18日
白山市食生活改善推進員養成教室	15人	5月13日
かほく市食生活改善推進協議会	25人	6月19日
野々市市食生活改善推進員基礎コース	8人	12月17日

イ 50代からの足腰強化推進事業

(ア) リーダー研修

目的：運動器症候群（ロコモティブシンドローム）予防の普及啓発

日時：平成25年12月12日

対象：運動指導者

内容：①講義「系統発生学的視点からのロコモティブシンドローム」

講師 有川整形外科院長 有川 功 氏

②実技指導「ロコモ予防の運動」

講師 浅ノ川総合病院リハビリテーション部副技師長 宮森俊充 氏

(イ) 出前講座

① 日時：平成25年11月18日

対象者：食生活改善推進員

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

② 日時：平成26年3月27日

対象者：(株)オハラ食品 社員

講師：健康運動指導士 元橋 美津子 氏

ウ 禁煙支援等普及事業

日時：平成25年11月5日

対象：かほく市立金津小学校の6年生

内容：喫煙防止について

エ 働く世代の健康応援事業

(1) 健康づくり優良企業の表彰

企業名：(株)PFU

取組内容：・定期健診受診率100%、有所見者へのフォロー

- ・メンタルヘルス調査の実施と健康教育（入社2年目の全社員に個別面談を実施、中間管理職社員に集団教育の実施、幹部社員全員に個人面談を実施）
- ・喫煙室の閉鎖（給与、賞与支給日 年14回、使用時間の限定）
- ・禁煙教室（年1回、約20名）、禁煙プログラムの実施 等

(2) 健康づくりに取り組む企業等への支援状況

(平成25年度)

企業名	主な支援の内容
白山・石川建設業協会	日時 平成25年7月4日 演題 「健康管理について」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
石川農林安全対策協議会	日時 平成25年8月9日 演題 「もっと野菜を食べよう～MYP350～」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
(株)小林太郎鉄工所	日時 平成25年10月4日 演題 「野菜の健康効果と必要性」 講師 野菜ソムリエ
(株)ワイズ	日時 平成25年9月18日 演題 「こころの健康づくり」 講師 石川中央保健福祉センター 職員
津幡警察署	日時 平成25年9月27日 演題 「健康と食生活」 講師 石川中央保健福祉センター 職員

オ 「健康づくり応援の店」推進事業

「健康づくり応援の店」登録店舗

(平成25年度)

市町	登録数	登録店舗名
かほく市	9	ぐりるいこい、炭火焼肉大翔苑、レストランカチューナ、(社)四恩会ライフクリエートかほく喫茶「ハニーホーム」、ぶどうの木、心の市場、ごっつお庵土田屋、セブン-イレブン
白山市	20	福喜寿司、北山惣菜、(株)レストランダイワ松任店、徳光上りハイウェイショップ、徳光下りハイウェイショップ、ログハウスカフェエンジェル、河内地場産業センター、食彩館せせらぎ、お菓子の工房クルトン、焼肉とカラオケ2000ねん、すしめんやKoyomi、小春日和、おそば屋 小幸、セブン-イレブン
野々市町	12	ベトナム屋台めしムサク、カレーハウスCook、フレッシュバーカリーエッセン、セブン-イレブン
津幡町	3	GRILLせど、セブン-イレブン
内灘町	5	和乃食はねや、インド料理るびなばいざべい、珉来、はづ貴、セブン-イレブン
計	49	

(2) 食育の推進

ア みんなで学ぶ食育のつどい事業

・津幡町

(ア) テーマ：おいしいわ たのしいわ げんきだわ みんなでつなごう食の輪

(イ) 日 時：平成25年10月20日

(ウ) 内 容：体験コーナー（生活習慣を見直そう）、展示コーナー（食育活動の紹介）、
地産地食の食材PR

(エ) 参加者：約200名

・内灘町

(ア) テーマ：河北潟農産物親子収穫体験

(イ) 日 時：平成25年7月28日、平成25年9月21日

(ウ) 内 容：収穫体験等と生産農家さんのお話、河北潟農産物料理の試食

(エ) 参加者：親子38組

イ いしかわ食育手伝い隊の登録

団体

(平成25年度)

団体名	所在地	協力内容
生活協同組合コープいしかわ	白山市	講師派遣、調理体験
石川県酪農業協同組合	白山市	酪農体験、牛乳の生産過程の見学
白山市食生活改善推進協議会松任支部	白山市	講師派遣、調理体験
白山市食生活改善推進協議会美川支部	白山市	講師派遣、調理体験
徳光野菜婦人部	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験、講師派遣 食育機材の貸出・提供
伝承料理てんばの会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
多福かぼちゃ友の会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、講師派遣、調理体験
御手洗アグリ塾	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、調理体験
御手洗地区社会福祉協議会	白山市	調理体験
御手洗子ども会	白山市	田畑の提供、栽培・収穫体験、漁業体験、調理体験
白山農業協同組合女性部	白山市	調理体験
舘畑公民館	白山市	農作業、加工品作り
株式会社ヤクルト北陸	野々市市	講師派遣、食育講座等の開催
JA金沢市青壮年部	金沢市	食育講座等の開催
石川県保険医協会	金沢市	講師派遣、食育講座等の開催

個人

(平成25年度)

氏名	所在地	協力内容
Aさん	白山市	講師派遣、調理体験
Bさん	白山市	食育講座の開催
Cさん	白山市	魚料理の調理体験
Dさん	野々市市	講師派遣、調理体験
Eさん	津幡町	田畑の提供、栽培・収穫体験
Fさん	内灘町	調理体験
Gさん	金沢市	調理体験の支援、食育講座等の開催

第6節 骨髄バンク

白血病、重症再生不良貧血など血液の病気は非常に治りにくい病気であるが、「骨髄移植」により多くの患者が健康を取り戻せるようになった。

骨髄移植を行うためには、患者と骨髄提供者（ドナー）との白血球の型（HLA）が一致しなければならないが、このHLAが一致する確率は非常に小さく（非血縁者間では数百人から数万人に1人の割合）、一般の方々の善意により多くの方にドナー登録をしていただくことが必要になっている。

骨髄バンクでは、当面の目標として、全国で30万人のドナー登録（石川県では、目標3,500人）を目指してきたが、平成20年3月末に全国目標を達成した。（平成20年3月末の状況は全国306,397人で目標の102.1%。石川県では4,087人で目標の116.8%となっている。）

目標は達成したが、今後もできるだけ多くの方に登録していただくため、当保健福祉センターにおいても骨髄バンク相談や、移動献血会場でのドナー登録受付を実施していく。

表1 骨髄提供希望者（ドナー）登録状況

(人)

年度		骨髄バンク相談	移動献血併行	休日集団登録 (白山市健康まつり)	計
平成18年度	石川中央	2	62	10	74
	河北地域センター	-	38	0	38
平成19年度	石川中央	6	53	1	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成20年度	石川中央	2	50	8	60
	河北地域センター	-	-	-	-
平成21年度	石川中央	3	32	11	46
	河北地域センター	-	5	-	5
平成22年度	石川中央	1	52	3	56
	河北地域センター	-	16	-	16
平成23年度	石川中央	-	62	-	62
	河北地域センター	-	-	-	-
平成24年度	石川中央	-	4	4	8
平成25年度	石川中央	1	7	-	8
累計登録者数 (平成26年3月 末現在)	石川中央保健福祉センター		664人		
	河北地域センター		276人		

第7節 被爆者健康診断

健康診断は、視診・問診・聴診・打診及び触診による検査、血球数計算、血色素検査、尿検査、血圧測定、GOT・GPT・ZTT及びALP検査法による肝臓機能検査（ただし、医師が必要と認めた場合に限る。）を行っている。当所の健康診断で要精検と判定された者は、県健康福祉部健康推進課が実施する精密検査を受診する。

表1 被爆者健康診断実施状況

(平成25年度)

会 場	対象者数	実施日	受診者数	判 定		
				異常なし	要治療 継続	要精検
石川中央保健福祉センター	10	6月20日(木)	1	1	-	-
		11月15日(金)	2	-	2	-
河北地域センター	6	6月20日(木)	0	-	-	-
		11月15日(金)	0	-	-	-

第8節 アスベスト（健康相談・救済）

石綿を原因とする中皮腫、肺がんについては、石綿に暴露してから30～40年という非常に長い期間を経て発病することや、石綿が長期間にわたってわが国の経済活動全般に幅広くかつ大量に使用されてきたこと等から、個々の健康被害の原因者を特定することが困難であり、一端発症した場合には、多くの方が1,2年で亡くなられるのが実態である。

石綿による健康被害の救済制度は、石綿による健康被害の特殊性にかんがみ、石綿による健康被害を受けられた方及びそのご遺族の方で、労災補償等の対象とならない方に対し救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」（平成18年2月に制定）に基づき創設された。

当保健所でも救済給付受付や健康相談に応じている。

表1 石綿に係る救済給付の認定申請状況 (人)

年度		療養手当請求	特別遺族 弔慰金請求	合計申請件数	相談件数
平成18年度	石川中央	1	1	2	9
	河北地域センター	0	0	0	1
平成19年度	石川中央	0	0	1	1
	河北地域センター	1	0	1	13
平成20年度	石川中央	1	1	2	5
	河北地域センター	1	0	1	1
平成21年度	石川中央	2	0	2	9
	河北地域センター	0	0	0	2
平成22年度	石川中央	1	0	1	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成23年度	石川中央	0	0	0	1
	河北地域センター	0	0	0	0
平成24年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0
平成25年度	石川中央	0	0	0	0
	河北地域センター	0	0	0	0

